

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2001-54570(P2001-54570A)

【公開日】平成13年2月27日(2001.2.27)

【出願番号】特願2000-141330(P2000-141330)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 M 1/14

【F I】

A 6 1 M 1/14 5 1 1

A 6 1 M 1/14 5 2 3

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月25日(2004.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の固体透析用剤の製造過程を示す概略図である。

【図2】

塩化ナトリウムの立方晶粒子の電子顕微鏡写真(200倍)である。

【図3】

塩化ナトリウム粒子の表面に、酢酸ナトリウム水溶液をスプレーし、乾燥させた粒子の電子顕微鏡写真(150倍)である。

【図4】

図3に示す粒子の表面に、塩化カルシウム、塩化マグネシウム、塩化カリウムの混合水溶液をスプレーし、乾燥させた粒子の電子顕微鏡写真(150倍)である。

【図5】

図4に示す粒子の表面に、クエン酸水溶液をスプレーし、乾燥させた粒子の電子顕微鏡写真(150倍)である。

【図6】

図5に示す粒子にブドウ糖粉末を混合し、ブドウ糖および塩化ナトリウムを含む水溶液をスプレーし、乾燥させた粒子の電子顕微鏡写真(50倍)である。

【図7】

図6に示す粒子に重炭酸ナトリウム粉末を混合し、ブドウ糖および塩化ナトリウムを含む水溶液をスプレーし、乾燥させた粒子の電子顕微鏡写真(60倍)である。

【図8】

図7に示す粒子の割断面の一部の電子顕微鏡写真(400倍)である。